

2022 年度教師国内研修実施にかかるコロナ感染予防対策について

本研修は主に中国 5 県の教職員の方を対象にしております。ご参加を検討している先生方が安心して本研修にご参加いただけるよう、以下のとおり、新型コロナウイルスへの対策を徹底して実施します。また対面での実施が困難な場合にはオンライン実施に切り替える場合もあります。

1. 全体方針

主な研修会場となる広島県および参加者の在住・在勤県、フィールドワーク地域の最新の感染状況を把握し、政府や該当地域の方針に沿って、プログラムの実施方法や時期を柔軟に見直して実施します。また、参加者の所属校の方針を最大限考慮し、部分的に不参加とならざるを得ない状況が発生する参加者の方へは、資料提供など、可能な限りフォローアップします。

2. 集合研修時の対策、参加者へのお願い

- ・参加人数の倍程度の収容数がある部屋を利用し、密を避けて行います。
- ・出入口に消毒液を設置します。参加者におかれましては手の消毒を徹底して下さい。
- ・常に会場の換気を行い、特に休憩時には扉を開け空気の入替えをするなど配慮します。
- ・終日、マスクの着用をお願いします。
- ・参加者には研修およびフィールドワーク当日朝の検温をお願いします。37.5 度以上の方は参加を見合わせて下さい。また、集合時にも健康状況の確認を行い、次に該当する場合は参加をお断りいたします。

①平熱より高い発熱がある（検温は 37.5 度を目安にする）

②体調がすぐれない（例：発熱・咳・咽頭痛・味覚障害等の症状がある）

- ・フィールドワークでは集合から解散まで全員 JICA が手配するバスでの移動を予定しておりますが、個別に自家用車等での移動も可能です。また、バス内では上記同様に換気を十分に行い、乗車時に手の消毒を行えるよう準備いたします。

3. スタッフの健康管理

研修関係者が次に該当する場合は、参加を控え自宅待機を行います。

- 平熱より高い発熱がある
- 体調がすぐれない（例：発熱・咳・咽頭痛・味覚障害等の症状がある）
- 同居家族や身近な知人等に感染が疑われる者がいる